

くすふれ愛だより

4月号

【編集発行】
 玖珠地区コミュニティ
 運営協議会
<http://www.kusu-community.jp/>
 【事務局】
 くすふれあいホール
 72-1511

第一回 玖珠自治会館まつりを開催

三月二〇日(日)に、第一回玖珠自治会館まつりを開催しました。

昨年まで三年間「玖珠地区文化祭」として開催してきましたが、玖珠自治会館の新築を機に、より多くの皆さまに玖珠自治会館を身近に感じていただくために今年度は「玖珠自治会館まつり」として開催しました。

日頃玖珠自治会館で活動されている「生涯学習・趣味の会」の皆さんの他、地域の多くの方から作品の展示にご協力をいただき、書道、俳句・短歌、絵画、写真、手芸や工芸品など例年よりかなり多くの出品がありました。

午前九時の開場とともに、



マグロの解体ショーには大勢の人盛り。新鮮なマグロはあっという間に完売！

多くの方にご来場いただき、皆さんゆつくりと館内の作品をご覧になっていました。十時からの開会式に先立ち、東北関東大震災の被害者の方に黙とうを行いました。



防犯協力会の「振込め詐欺」の寸劇では、玖珠署の警察官も出演して、会場に注意を呼びかけました

開会式では、小野菊男副実行委員長が「このような行事を通じて、日頃から地域の繋がりを深めておくことが大事」と挨拶、来賓の朝倉町長から祝辞をいただきました。

ステージ部門の発表は、玖珠中学校吹奏楽部の演奏で幕開け、歌や演奏、舞踊やダンス、腹話術など十八

東北関東大震災により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます

3月11日、宮城県三陸沖で発生した地震や津波によって多くの死者、行方不明者が出ました。

家族をなくした人、家・町・全てをなくした人、また原発により住み慣れた町からの避難を強いられた人、ニュースの画面に映し出される悲惨な状況に胸が痛みます。家屋の倒壊により数十万人の方が不自由な避難生活を送っています。

被災された方を支援するため、コミュニティも玖珠自治会館で募金活動を行っています。皆さまの温かいご協力をお願い致します。なお、お寄せいただいた義援金は玖珠町役場を通じて被災者の方へお届け致します。

の団体・個人の方の発表が行われ会場からは大きな拍手が起りました。

コミュニティ女性部・商工会女性部はじめ多くの皆さんの協力によって、豚汁セット、焼きそばのバザーも行われ、昼食時には食堂に列ができました。

マグロの解体販売や餅つきの実演販売も行われ、この売上金の一部は自治会館まつりに来られた方の募金とともに、東北関東大震災の義援金として寄付をさせていただきます。

(金額 49,689円)



スポンジテニス愛好会の「てっぱんダンス」で、会場も一緒に盛り上げました